

の活動について



佐藤 紀子
広報部長

広報部は、研究大会や研修会、会議の取材・記事の構成・作成・編集・校正を行い、機関誌「Educasphere」と教頭会通信「きずな」を発行するとともに、全公教ホームページを通して、全公教の活動を会員の皆様にお伝えする活動に取り組んでいます。

1 全公教 機関誌「Educasphere」

令和5年度の機関誌は、「Society5.0時代の学校教育」、「ICTを活用した教育」、「副校長・教頭のWork technique」の3つの大きなテーマを柱とし、会員の皆様の資質向上を図り、学校運営の推進力となる副校長・教頭にとって学校現場ですぐに活用したり、教職員に示したりできるような企画・編集に取り組みました。新型コロナウイルス感染症等の感染を懸念し、活動に制限がある中、様々な活動がハイブリット形式で行われ、より効率的で満足を得られる活動となりました。

令和6年度の機関誌は、「魅力ある学校づくり」、「教育DXの推進」、「副校長・教頭のWork technique」、「教育法規・危機管理」、「学校教育トピック」の5つの大項目を設定します。連載の内容をより広げ、最新の教育課題に対応できるような紙面構成に努め

ていきます。各地区の副校長・教頭会を開催した際などに学校運営上の課題等を共有し、課題解決につながるヒントも掲載しますので、より多くの会員の皆様に活用していただけたらと思います。

2 教頭会通信「きずな」・全公教ホームページ

定期総会や全国研究部長会、全国要請推進部長会、全国研究大会、各ブロック研究大会、中央研修大会など、全公教の重要な活動を会員の皆様にリアルタイムで広報するために、教頭会通信「きずな」も発行しました。令和6年度も引き続き発行を継続するとともに、読者である会員の皆様からの声を掲載し、さらなる内容の充実を図っていきます。そのため、発行の時期や配信方法を工夫することも考え、会員の皆様に広めるための策も講じていきます。

ホームページの更新は、今後も全公教事務局と連携し、最新の情報等を随時配信していきます。各種研修会の指導内容や編集動画、資料等も掲載しますので、ホームページにアクセスしていただき、ご利用ください。

3 全公教 情報化の推進

全公教では「情報化の推進」を掲げています。広報部員も情報化推進委員会に参加し、各地区の情報担当者や連携しながら、各地域の状況に合わせてオンラインでの活動を進めています。今後もさらに学

校の情報化に対応できる全公教オンラインネットワークの構築・運用に努めていきます。最後に、機関誌等の発行にあたり、ご執筆いただいた皆様に感謝いたします。また、全国の会員の皆様のご支援により、広報部の活動を無事にすすめることができました。広報部員一同、心より御礼申し上げます。

令和5年度 機関誌「Educasphere」主な記事内容

発行号	主な記事
第10号 令和5年 6月5日	<p>【特集】令和5年度を迎えて（会長挨拶 石川大会開催案内 全公教の活動 役員紹介）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇テーマ1 Society5.0時代の学校教育（埼玉県上尾市立平方北小学校長 中島晴美氏） ◇テーマ2 ICTを活用した教育（中村学園大学教授 山本朋弘氏） ◇テーマ3 副校長・教頭のWorktechnique（前名古屋市立豊田小学校長 中村浩二氏） ◇連載 教育に関する喫緊の課題①（国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 藤原文雄氏） ◆教育法規・危機管理 ①足利大学元教授 池守 滋氏・②東京学芸大学副学長 佐々木幸寿氏
第11号 令和5年 11月10日	<p>【特集】第65回 全国研究大会 石川大会（シンポジウム 記念講演 成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇テーマ1 Society5.0時代の学校教育（岐阜聖徳学園大学教授 玉置 崇氏） ◇テーマ2 ICTを活用した教育（早稲田大学教職大学院教授 田中博之氏） ◇テーマ3 副校長・教頭のWorktechnique（愛媛県江南市立布袋中学校教頭 長瀬基延氏） ◇連載 教育に関する喫緊の課題②（国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 藤原文雄氏） ○学校教育トピック 「海外で教える先生たち」（香港日本人学校大埔校JS校長 渡辺真也氏） ◆教育法規・危機管理（桃山学院教育大学教授 村上佳司氏）
第12号 令和6年 2月1日	<p>【特集】教育対談（全公教会長 吉原 勇氏・国立情報学研究所 社会共有知研究センター長 新井紀子氏）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇テーマ1 Society5.0時代の学校教育（ESD/SDGs推進研究室 手島利夫氏） ◇テーマ2 ICTを活用した教育（熊本市教育委員会学校教育部指導主事 宮津光太郎氏） ◇テーマ3 副校長・教頭のWorktechnique（先生の幸せ研究所代表 澤田真由美氏） ◇連載 教育に関する喫緊の課題③（国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 藤原文雄氏） ○学校教育トピック 「同僚と繋がる美感がもてる職員室とリーダーの振る舞い」（上越教育大学教職大学院教授 赤坂真二氏） ◆教育法規・危機管理（東洋英和女学院大学兼東北大学教授 桜井愛子氏）

※巻末には、教育用語解説と編集後記を広報部員が執筆しました。